

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名

第2回 幹事会

開催日時

平成30年6月27日(水) 14:30~16:00

参加者所属機関名等

北信保健福祉事務所福祉課・健康づくり支援課、中野市福祉課、飯山市保健福祉課、山ノ内町健康福祉課、木島平村民生課、野沢温泉村民生課、栄村健康支援課、北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

- ①相談支援専門員からの活動報告 ②第1回自立支援協議会の振り返り
③長野県自立支援協議会人材育成部会からのアンケート回答について ④今年度の幹事会の取り組み内容について

会議で話し合われた事

①相談支援専門員からの活動報告(4~6月)

- ・基本相談から計画相談へつながった方が、この間に13名。特に児童の相談が増えている。
- ・短期入所3ヶ所(各1床)が、現在事業所の運営体制が整わず、事業休止となっている。短期入所については、ご家族のレスパイト、ご本人の自立を目的とした体験、環境を変えて生活を整える場等多様なニーズが地域に存在している。また、短期入所を活用することで、望まない入所を防ぐ大事な役割も果たしている。現状では地域全体として受け皿が不足しており、受け皿の確保が喫緊の課題となっている。
- ・就業相談では、在職者との面談の中で、転職を希望される方が増えてきている。仕事の向き不向き、人間関係、処遇改善等の理由があるが、本当に必要な転職なのかどうか十分な検証が必要になっている。安易な転職がかえってご本人の不利益になる事もあり、ご家族や関係機関と連携を取りながら支援を行っていきたい。
- ・親の高齢化により、親が倒れた時や親亡き後の心配・不安を感じられている方が多い。親に関わる介護保険サービス関係者との連携が必要なケースが増えてきている。

②第1回自立支援協議会の振り返り

5月23日に開催された第1回自立支援協議会では、「障害者差別解消支援地域協議会」の設置にむけて、検討経過や今後の方向性等を報告。アンケート回答では、設置について、概ね提案した内容で良しとする意見となっていた。今後権利擁護部会とも連携し、詳細をつめ、第2回自立支援協議会では設置について諮れるよう準備を行っていく。

③長野県自立支援協議会 人材育成部会からのアンケート回答について

県協議会 人材育成部会より、「圏域・地域の相談支援体制の構築に向けた課題」のアンケートが来ており、圏域としての回答を求められている。市町村、相談支援専門員、それぞれから意見を頂き、取りまとめた物を県へ提出する。

④今年度の幹事会の取り組み内容について

今年度の重点的検討事項について、第5期障害福祉計画の推進とあわせ一覧にし、内容を確認。